

山盲だより「むつぼし」第10号

発行 平成27年3月13日

山形盲学校総務・広報部

一年間のご協力に感謝

PTA会長

昨年は、創立百周年の記念行事がありましたので、山盲祭は開催されませんでした。今年、2年ぶりに大勢の来賓・保護者、中川小学校の子どもたちにも来校していただきながら開催されるはこびとなりました。

ステージ発表では、学習の成果として劇や歌・演奏が発表され、とても感動しました。また、展示コーナー・販売・バザーなどもありましたが、時間が少なくなって回りきれず、すでに完売しているものもたくさんあってがっかりでした。実のところ私は、保理科・理療科のマッサージを楽しみにしていたのですが、15分という短い時間で、気持ちがよくなったところで終わってしまい、延長してほしいくらいでした。

午後からは、山形学院高等学校の生徒さんによるハンドベル演奏がありました。聞くだけでなく、実際にハンドベルに触れて音を出すことができ、すばらしい体験をさせていただいたと思います。

楽しい一日をありがとうございました。

このように、本校の子どもたちは元気いっぱい過ごしています。私たちも学校行事に積極的に参加し、学校PTA活動を盛り上げていきたいと思っています。

山盲祭バザーを終えて

保体部長

2年ぶりの山盲祭の中で、PTAバザーが実施されました。昨年実施が無かったこともあり、例年以上の品物が集まり、また、PTA会員の皆様をはじめ、担当の先生方にお忙しい中、ご協力をいただいたおかげで盛況でした。

来年以降もこのバザーを開催できることを願うとともに、会員の皆様へご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

第38回 県特別支援学校PTA連合会研修大会に参加して

～テーマ：自分らしく明るい未来を生きるために～

参加された保護者の皆さんの感想をご紹介します。

- ・「災害時における障がいのある子どもへの対応について」の話でしたが、どんな状況で遭遇するか分からない今、正しく判断し行動できるか不安です。その場に居合わせた人皆が温度差を感じず対応できるか、実際に経験した方の話を聞き考えさせられました。(中学部P)
- ・講演会では、災害時には周りの人達との関わりをもっていないと、障がいがあると分かってもらえないので、地域の人との関わりをもつことが重要だと感じました。分科会では、笑顔で育てた子どもは笑顔になる、母の笑顔が一番という言葉に胸を打たれました。(高等部P)
- ・「災害時における障がいのある子どもへの対応について」の講演を聞きたくて参加しました。あれからずっと重く心にのしかかっていた「災害」という言葉。でも、この講演で涙し、共感し、安心し、少し明るくなれた気がしました。参加できて本当に良かったです。(高等部P)

全体会では、前PTA会長に感謝状が贈呈されました。

期日：平成26年9月19日（金）

場所：ベルフォール新庄玉姫殿にて

第3回 PTA研修会 平成27年1月16日(金)

第3回PTA研修会では、保護者7名、教職員5名が参加し、幼小学部から高等部まで合同で座談会を行いました。普段話す機会の少ないいろいろな学部
の保護者の方が、ざくばらんに話し合いました。

話題になった一つが、「点字ブロック理解推進事業」について、いつ、どのような形で取り組みばよいのかということです。PTA総会や山盲祭のときなどに、PTA研修会として行ったり、また、駅前で点字ブロックについてのチラシなどを配って広めていったりしてはどうか、という意見が多数出されました。

また、今後のPTA研修会の内容についても話題になりました。以前に行われ好評だった「調理と支援の仕方」、「歩行援助」、「補助具や便利グッズの紹介」などを取り上げてはどうかと、話し合われました。

より多くの保護者の皆さんが参加できる有意義な研修会にしたいものだという意見でまとめ、会を閉じました。

各学部の行事より

<幼小学部>

- ・山盲祭 劇「縄文時代へようこそ」10月25日（土） 本校体育館にて
- ・里芋堀り 9月29日（月）本校栽培畑にて

<中学部>

- ・生活单元 校外学習 12月4日（木） 山形駅前郵便局にて
- ・校外学習 10月1日（水） 仙台にて

<高等部>

- ・スペシャリスト講習会 10月9日（木） 本校会議室にて
- ・フラワーアレンジメント講座 10月21日（火） 地域の講師宅にて

<寄宿舍>

- ・自治会主催のお茶会 12月17日（火） 寄宿舍食堂にて
- ・クリスマス会 1月16日（木） 寄宿舍食堂にて

高等部 社会に旅立つ4人からのメッセージ

◎ 4年間の想い

理療科（専攻科）3年 男子生徒

4年間、約八百日の学校生活。片道2時間、60kmの道のり、30年ぶりの電車通学でした。一年目には体調を崩して長く休むこともありましたが、そんな時、励まし支えてくれたのは家族でした。目的を見失いかけた時、親身に導いてくださった先生方、悩みに対して話を聞いてくれたクラスメイト、周囲の皆様に大変お世話になりました。これからの人生、山形盲学校で学び得た心構えを大切にしていきます。

◎ 16年間を過ごして

理療科（専攻科）3年 男子生徒

私は16年間、この学校でお世話になりました。たくさんの仲間たちや先生

方と関わることができ、様々なことを学ぶことができました。

自分が知っている世界を広げることができたと感じています。

これから始めて社会に出ます。不安なことは多々ありますが、ここで学んだことを生かし、自分の知る世界をより広げられるように努力していきたいと思います。

みなさん、今まで本当にありがとうございました。

◎ 5年間を振り返って

普通科3年 女子生徒

今から5年前、私はこの学校の中学部に入学しました。当時、車いすでしたから、何をするにも誰かに付き添ってもらう必要があり、授業も午前中しか受けられませんでした。

あれから5年が経ちました。今では一日の授業をきちんと受けて、放課後は運動部でフロアバレーに打ち込むことができるまでになりました。大学にも合格して、春から大学生です。

私がここまでこれたのは、周囲の方々の支えがあったからです。在校生のみなさん、この学校でできることを精一杯やってみてください。努力したぶんは必ず自分によい結果として返ってくるはずです。今までありがとうございました。

◎ 14年間ありがとう

普通科3年 女子生徒

幼稚部ではベランダでブランコに乗ったこと、小学部では修学旅行で浜遊びをしたこと、高等部では山盲ミュージックステーションが楽しかったです。

卒業したら、さくらんぼ共生園で粘土とさをり織りの仕事をがんばって、友達もたくさん作りたいです。みんなと離れてしまうのはとても寂しいです。みなさん、14年間本当にありがとうございました。

教育支援金贈呈される

山形アルカディアライオンズクラブ様より、同クラブ結成10周年記念事業の一環として、本校教育振興会に対し教育支援金100万円の御寄付がありました。以下のように教材等を整備させていただきました。ありがとうございました。

＜教 材＞ 立体地球儀

点字タイプライター
据置型拡大読書器

＜防災用品＞ 防災ヘルメット
自動対外式除細動器
(AED 小児用パッド付き)

編集後記

皆様のご協力のおかげで、山盲だより「むつぼし第10号」の発行を無事終えることができました。ありがとうございました。幼児児童生徒の活動の様子が少しでも伝わればうれしいです。 (総務・広報部長)